

VALVETRAB-SEC

交流100V/200V系電源用クラスII SPD (避雷器)

特長

電源用SPD刷新!! SECポートフォリオの電源用クラスII SPD

コンパクトで高耐久性のSECポートフォリオ製品から電源用クラスII SPD VALVETRAB-SEC シリーズ製品をピックアップ

◆ VALVETRAB-SECの主な特長 ◆

- ・プラグあたり幅 12mm (同仕様では業界最小)
- ・最大放電電流 I_{max} : 40kA (8/20 μ s)
- ・保守・交換に配線作業が不要のプラグ式
- ・35mm DINレールマウント
- ・バックアップヒューズの最大値 : 315A
- ・試験規格 : IEC 61643-11 (JIS C 5381-11)、EN 61643-11
- ・認証 : KEMA-KEUR、cULus Recognized、GL
- ・公称放電電流 I_n : 20kA (8/20 μ s)
- ・プラグの向きは180°反転可能
- ・SPDの劣化・故障を知らせる状態表示・接点を装備



Safe Energy Control TechnologyTM
Designed by PHOENIX CONTACT

1 バックアップヒューズを省略可能

バックアップヒューズは、SPDの万一の短絡故障時に電源からSPDに流れる短絡電流からSPD自体を保護するために必要な外部分離器です。

ただし、SPDより電源側 (F1の位置など) にあるブレーカなど過電流保護の電流定格がSPDの「バックアップヒューズの最大値」より小さい場合には、F2の位置のバックアップヒューズを省略することが可能です。

この場合SPDの万一の短絡故障時には、電源側の過電流保護 (F1) により、SPDを電源から分離します。

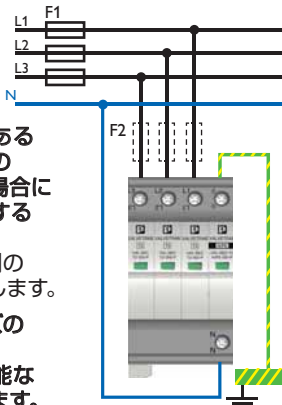
VALVETRAB-SECでは「バックアップヒューズの最大値」が一般的な125Aから315Aに向上。これにより、バックアップヒューズが省略可能なアプリケーションの範囲が大幅に拡大しています。

つまり、**電源側の過電流保護機器 (F1) の電流定格が315A以下の場合、バックアップヒューズ (F2) を省略することが可能です。**

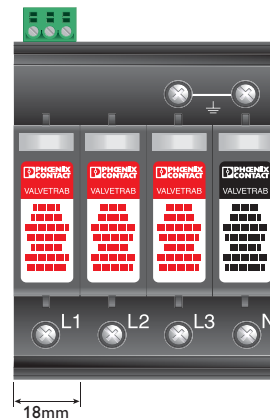
(従来はF1の電流定格が125A以下の場合、F2を省略可能でした。)

バックアップヒューズ (F2) を省略する際は、SPDに短絡故障が発生した場合、電源側の過電流保護以降が停電状態になることに留意が必要です。

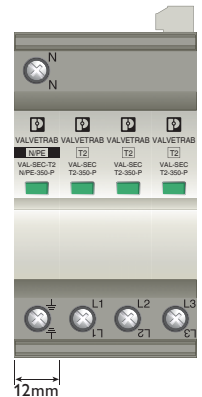
- ・SPDの故障時に、電源側の過電流保護でシステム全体を分離して雷害から保護することを優先される場合は、F2の省略が推奨されます (保護優先のアプリケーション)。
- ・SPDの故障時にもシステムの運用の継続を優先される場合には、F2を省略せずSPDのみシステムから分離する構成が推奨されます (運用継続性優先のアプリケーション)。



2 幅寸法 33%削減



当社VAL-MSの外形



VALVETRAB-SECの外形

VALBETRAB-SECは一般的なハイスペック (I_n : 20kA、 I_{max} : 40kA) のプラグ式電源用クラスII SPDのプラグあたりの幅18mmと比較して**33%小さい**12mm。このスペックでこのサイズは他にありません。

3 品目・主な仕様

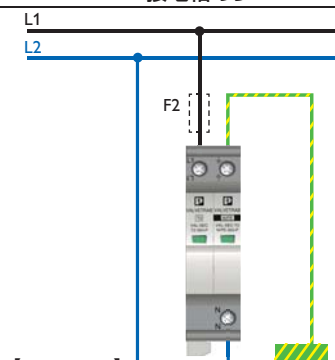
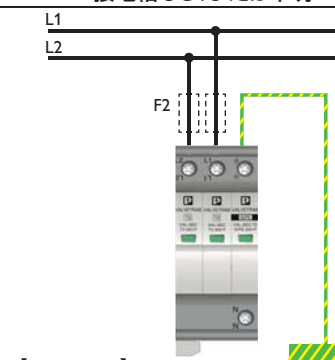
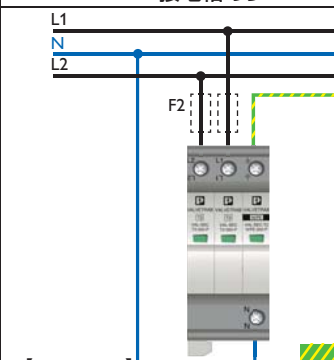
品目一覧

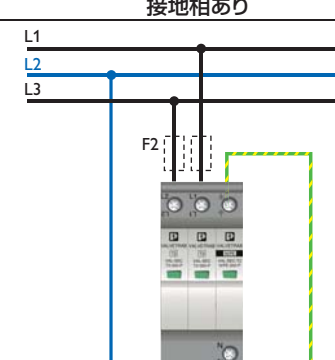
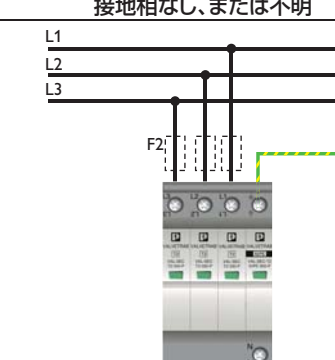
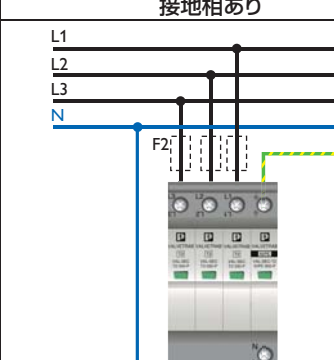
型式	製品番号	構成	外形寸法 (W×L×H mm)
VAL-SEC-T2-1S-350-FM	2905333	L-N間プラグ×1 + N-PE間プラグ×1	25.4 × 97.9 × 74.5
VAL-SEC-T2-2S-350-FM	2905338	L-N間プラグ×2 + N-PE間プラグ×1	37.3 × 97.9 × 74.5
VAL-SEC-T2-3S-350-FM	2905340	L-N間プラグ×3 + N-PE間プラグ×1	49.2 × 97.9 × 74.5

主な仕様 (3品目共通)

項目	仕様	項目	仕様
IECカテゴリ / ENタイプ	クラスII / T2	バックアップヒューズの最大値	315 A AC (gG)
保護等級	IP 20	使用温度範囲	- 40°C ~ 80°C
最大連続使用電圧 U_c	350 V AC (L-N)	電圧防護レベル U_p	≤ 1.5 kV (L-N)
最大放電電流 I_{max}	40 kA	公称放電電流 I_n	20 kA

VALVETRAB-SEC の使用品目と接続例

回路方式	単相2線式		単相3線式
接地相	接地相あり	接地相なし、または不明	接地相あり
仕样品目と接続例	 <p>[2905333] VAL-SEC-T2-1S-350-FM</p>	 <p>[2905338] VAL-SEC-T2-2S-350-FM</p>	 <p>[2905338] VAL-SEC-T2-2S-350-FM</p>
回路電圧	100V、115V、200V、240V	100V、173V、200V、240V	100/200V
分岐元の電源の例	単相2線 100V電源、単相3線 100/200V電源、三相4線 100/173V電源、三相4線 115/200V電源、三相4線 240/415V電源		単相3線100/200V電源

回路方式	三相3線式		三相4線式
接地相	接地相あり	接地相なし、または不明	接地相あり
仕样品目と接続例	 <p>[2905338] VAL-SEC-T2-2S-350-FM</p>	 <p>[2905340] VAL-SEC-T2-3S-350-FM</p>	 <p>[2905340] VAL-SEC-T2-3S-350-FM</p>
回路電圧	200V、240V	173V、200V、240V	100/173V、115/200V、240/415V
分岐元の電源の例	三相3線200V電源、三相3線240V電源	三相3線200V電源、三相4線100/173V電源、三相4線115/200V電源	三相4線100/173V電源、三相4線115/200V電源

バックアップヒューズ(F2)はSPDより電源側にあるブレーカなど、過電流保護の電流定格がSPDの「バックアップヒューズの最大値」(315A)より小さい場合には省略することが可能です。詳しくは本資料の表面をご覧ください。

当社電源用サージ保護機器 SECポートフォリオ製品群では、クラスIからクラスIIIまで統一性のあるデザインで、従来通りコンパクトながら高い耐久性を持つ製品を取り揃えています。詳しくは販売店または当社までお問い合わせください。

仕様などの記載内容は、予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

フェニックス・コンタクト株式会社

本 社 〒222-0033 横浜市港北区新横浜1-7-9
友泉新横浜一丁目ビル6階

横浜支店 045-471-0030 東京支店 03-5835-3885
 さいたま支店 048-631-3371 東北支店 022-226-8890
 北陸支店 076-210-4360 静岡支店 054-202-6324
 名古屋支店 052-589-3810 大阪支店 06-6350-2722
 京都支店 075-325-5990 広島支店 082-568-1664
 福岡支店 092-418-2030

www.phoenixcontact.co.jp